

## 受益者のみなさまへ

毎々格別のお引き立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております『世界好配当アドバンスト・インフラアドバンスト・インフラ株式ファンド(通貨選択型)マネープールファンド』は、2015年2月16日に第8期決算を行いました。

当ファンドは、短期公社債マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国の短期公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行います。当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

第8期末(2015年2月16日)	
基準価額	10,007円
純資産総額	1百万円
第8期	
騰落率	△ 0.02%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第3位を四捨五入して表示してあります。

(注) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示してあります。

### <お知らせ>

運用報告書は、「投資信託及び投資法人に関する法律」の改正により2014年12月1日以降に作成期日が到来するものから交付運用報告書と運用報告書(全体版)に二段階化されています。

この運用報告書は交付運用報告書です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記ホームページの「基準価額一覧」などから当ファンドのファンド名称を選択することにより、ファンド詳細ページにおいて運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

# 世界好配当アドバンスト・インフラ 株式ファンド(通貨選択型) マネープールファンド

追加型投信/国内/債券

## 【交付運用報告書】

作成対象期間(2014年8月16日～2015年2月16日)

第8期(決算日2015年2月16日)

## 新光投信株式会社

東京都中央区日本橋1丁目17番10号

<http://www.shinkotoushin.co.jp/>

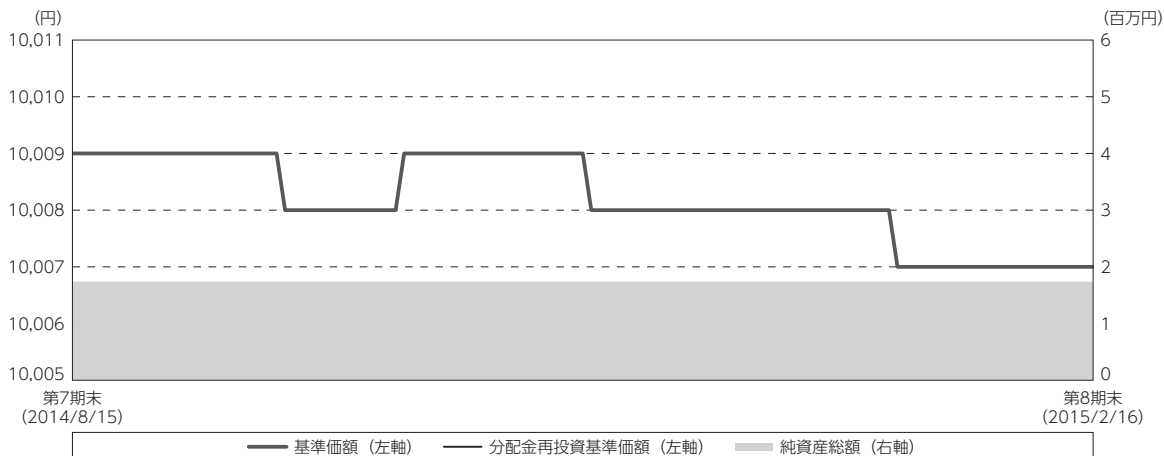
当運用報告書の内容についてのお問い合わせ先  
ヘルプデスク 0120-104-694 (フリーダイヤル)  
受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。

(18315-9916)

## 運用経過

## 期中の基準価額等の推移

(2014年8月16日～2015年2月16日)



期首：10,009円

期末：10,007円 (既払分配金：0円)

騰落率：△ 0.02% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年8月15日の値が基準価額と同一となるように指数化してあります。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入して表示してあります。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、短期公社債マザーファンド受益証券(以下「短期公社債マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、わが国の短期公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行います。

当期の基準価額は、信託報酬等の費用の支払いなどから、期首の10,009円から0.02%下落し、期末には10,007円となりました。

## 1万口当たりの費用明細

(2014年8月16日～2015年2月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	3 円	0.033 %	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{経過日数}}{365}$
( 投 信 会 社 )	(1)	(0.013)	委託した資金の運用、基準価額の算出などの対価
( 販 売 会 社 )	(1)	(0.010)	購入後の情報提供、運用報告書など各種書類の送付、分配金・償還金・換金代金支払などの事務手続きなどの対価
( 受 託 会 社 )	(1)	(0.010)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行などの対価
合 計	3	0.033	
期中の平均基準価額は、10,008円です。			

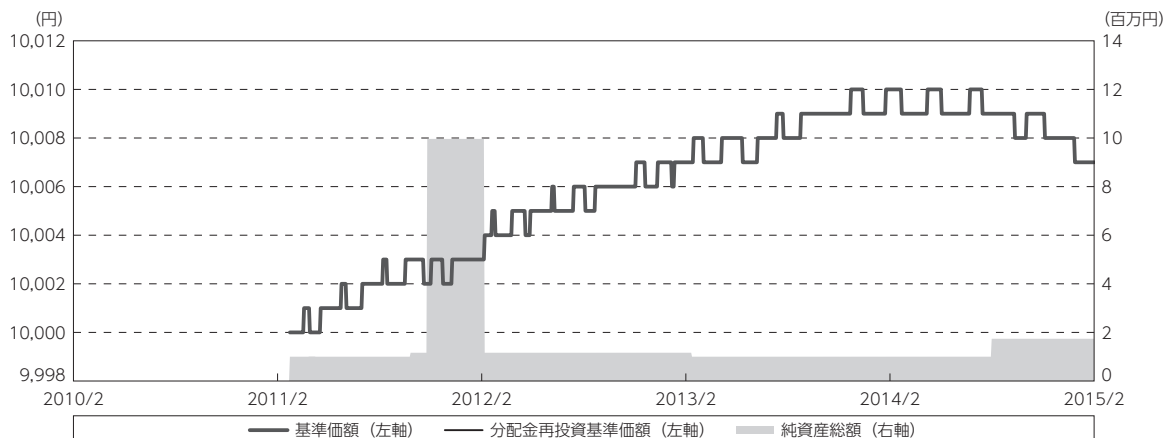
(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示してあります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2010年2月15日～2015年2月16日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2011年3月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化してあります。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示してあります。

	2011年3月10日 設定日	2012年2月15日 決算日	2013年2月15日 決算日	2014年2月17日 決算日	2015年2月16日 決算日
基準価額 (円)	10,000	10,003	10,007	10,010	10,007
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	0.03	0.04	0.03	△ 0.03
純資産総額 (百万円)	1	9	1	1	1

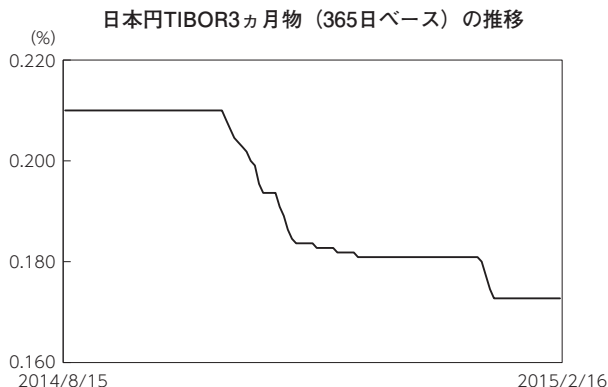
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入して表示してあります。
- (注) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示してあります。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2012年2月15日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 実質的に本邦通貨建の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 投資環境

(2014年8月16日～2015年2月16日)

## ＜国内短期金融市場＞

国内短期金融市場については、日銀の当座預金残高が過去最高水準で推移するなど市場に資金余剰感が強まってきました。また、2014年9月以降は日銀が国庫短期証券（T-B i l l）買い入れオペでマイナス金利での買い入れを行ったと見られることから、金利低下が一層進むことになり、T-B i l l 3ヵ月利回りはマイナスまで低下しました。期末にかけては、T-B i l l 3ヵ月利回りは0%近辺まで戻しました。



## ポートフォリオについて

(2014年8月16日～2015年2月16日)

## ＜当ファンド＞

「短期公社債マザーファンド」を通じてわが国の短期公社債に実質的に投資しました。期末の組入比率は95.3%としました。

## ＜短期公社債マザーファンド＞

残存3ヶ月程度のT-B i l lを中心としたポートフォリオで運用を行いました。また、期を通じて概ね95%以上の組入比率を維持しました。

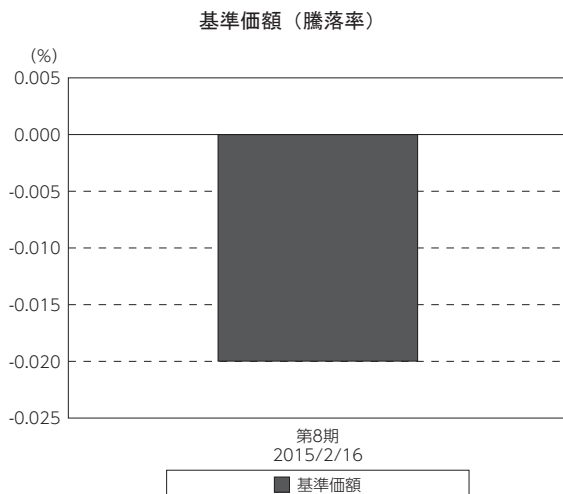
このような運用の結果、10,198円でスタートした基準価額は、期末には10,199円となりました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2014年8月16日～2015年2月16日)

実質的に本邦通貨建の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

グラフは、基準価額の騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## 分配金

(2014年8月16日～2015年2月16日)

分配対象額が少額のため、2015年2月16日決算の分配は見送りました。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2014年8月16日～ 2015年2月16日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <当ファンド>

国内短期金融市場やファンドの資金流入に留意しながら、「短期公社債マザーファンド」の組み入れを適宜行う方針です。

### <短期公社債マザーファンド>

当ファンドでは引き続きT-B i l lを中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指す所存です。

## お知らせ

### 投資信託約款変更について

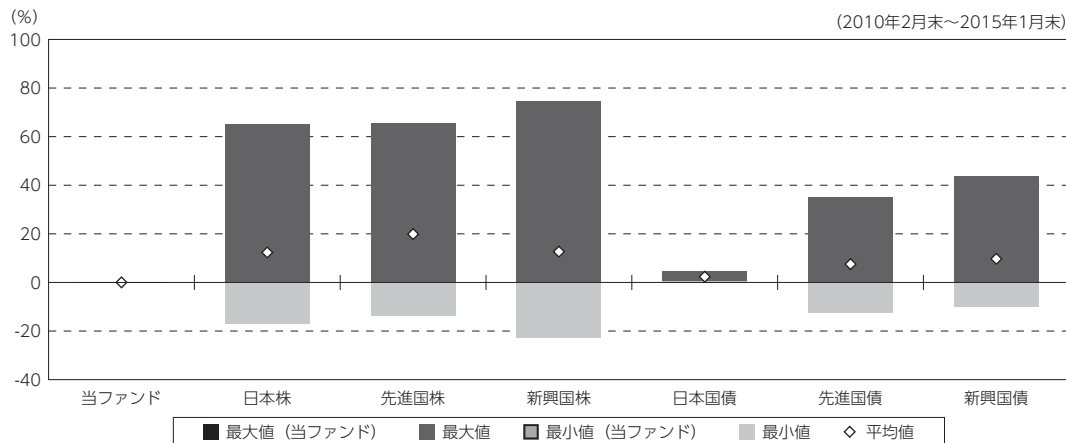
- ①信託期間を延長し、償還日を2016年2月15日から2021年2月15日に変更しました。  
(効力を生ずる日 2014年11月14日)
- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」等の改正に伴い、運用報告書(全体版)の電磁的方法等による交付に関する記載追加を行いました。  
(効力を生ずる日 2014年12月1日)

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/国内/債券	
信託期間	2011年3月10日から2021年2月15日(当初2016年2月15日)までです。	
運用方針	安定した収益の確保を目指した運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	短期公社債マザーファンド受益証券。
	短期公社債マザーファンド	わが国の公社債。
運用方法	短期公社債マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国の短期公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行います。	
分配方針	①分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	0.05	65.0	65.7	74.5	4.5	34.9	43.7
最小値	△ 0.02	△ 17.0	△ 13.6	△ 22.8	0.4	△ 12.7	△ 10.1
平均値	0.02	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2010年2月から2015年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2012年3月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、P10の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算してあります。



## 当ファンドのデータ

## 組入資産の内容

(2015年2月16日現在)

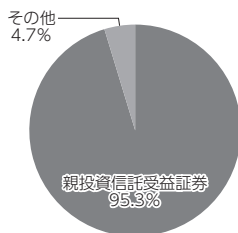
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第8期末
短期公社債マザーファンド	95.3%
組入銘柄数	1銘柄

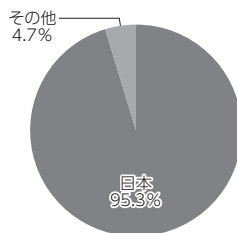
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載してあります。

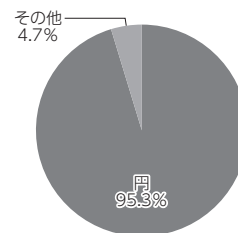
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示してあります。

(注) その他は、純資産総額から有価証券等を差し引いた数字です。

(注) 比率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示してあります。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## 純資産等

項目	第8期末
	2015年2月16日
純資産総額	1,738,029円
受益権総口数	1,736,837口
1万口当たり基準価額	10,007円

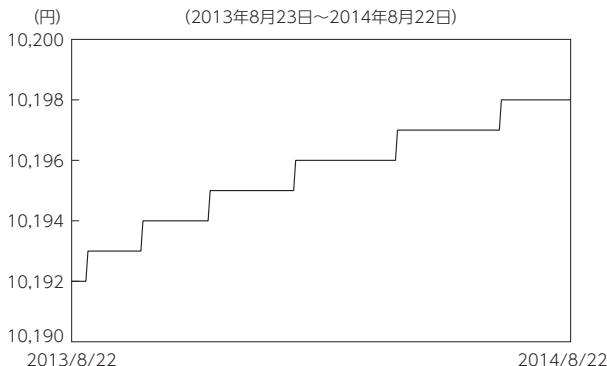
(注) 期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

組入上位ファンドの概要

短期公社債マザーファンド

【基準価額の推移】

(2013年8月23日～2014年8月22日)



【1万口当たりの費用明細】

(2013年8月23日～2014年8月22日)

該当事項はございません。

【組入上位10銘柄】

(2014年8月22日現在)

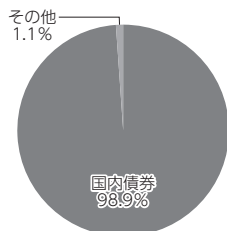
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	第454回国庫短期証券	国債証券	円	日本	52.8%
2	第459回国庫短期証券	国債証券	円	日本	26.4%
3	第465回国庫短期証券	国債証券	円	日本	19.8%
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数			3銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

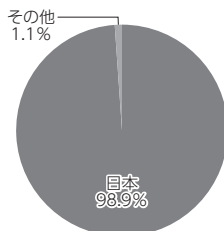
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載してあります。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示してあります。

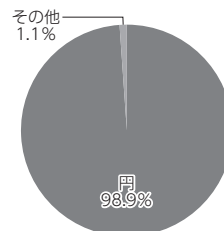
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示してあります。

(注) その他は、純資産総額から有価証券等を差し引いた数字です。

(注) 比率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示してあります。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI — KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI — KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○NOMURA — BPI 国債

NOMURA — BPI 国債は、野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA — BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス—エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス — エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス—エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

<余 白>